

28年入試で国公立大 45校が地方試験場を設置！

北見工業大が東京に増設、石川県立大が名古屋に新設

旺文社 教育情報センター 平成 27 年 11 月

◆全国公立大の 27%、全私立大の 72%が設置

大学が自校キャンパスの所在地以外の都市にも試験場を設ける「学外試験会場（地方試験場）」は、遠隔地の受験生にとって地元で受験できるため、交通費や宿泊代を節約でき、心理的にも体力的にも負担が軽くなる、心強い制度だ。平成 28 年入試では全私立大（一般入試）の約 72%が設置しているが、国公立大でも 45 大学（国立 17 大学・公立 28 大学）が、一般入試の個別試験（2 次）で学外試験会場を設ける。大学数では、全国公立大学（168 大学）の約 27%を占め（28 年 4 月に「私立→公立」に移行する 2 大学を含む）、過去 5 年間で「24 年 40→25 年 43→26 年 44→27 年 42→28 年 45」と少しずつ増加している。

◆名古屋会場が最多。長崎大 - 教育では東京会場を廃止

石川県立大 - 生物資源環境が前期で名古屋会場を新設。また、敦賀市立看護大が前期で、27 年に廃止した名古屋会場を復活する。さらに、北見工業大が後期で東京会場を、都留文科大が中期で静岡会場を、下関市立大 - 経済が中期で名古屋会場を増設する。加えて、「私立→公立」に移行する福知山公立大（成美大から名称変更予定）が新規に設置（大阪・岡山）、山口東京理科大では 27 年以前から学外試験会場を設置している（いずれも 28 年は別日程実施）。

一方、奈良県立大が学外試験会場（名古屋）の実施を取りやめるほか、長崎大 - 教育が東京会場を廃止し、兵庫県立大 - 工（所在地：姫路市）も神戸会場（自校キャンパス）での実施を取りやめる。また、5 キャンパスで構成される北海道教育大では、志望するキャンパス以外に、他のキャンパス（札幌校・旭川校・釧路校・函館校）でも受験できる制度を廃止し、志望キャンパスでの受験が必須となった（ただし、他に仙台会場で実施）。

設置状況を都市別（周辺都市への設置も含む）にみると、名古屋が 21 大学で最も多く、次いで東京（20 大学）、大阪（13 大学）、福岡（11 大学）……と続く。今後も名古屋を中心に、国公立志向の強い東海地区への会場設置は続くものと予想される。

* * *

各大学の会場設置状況を次ページの表にまとめたので参考にしてほしい。詳細は募集要項で確認すること。表中の☆は 28 年新設会場を、●◎は既設の会場を示す（◎は備考欄も参照）。

【付録】参考資料として、一般入試で学外試験会場を「設けていない」私立大の一覧を p. 3 に掲載した。国公立大とは逆に、全私立大の約 28%と少数派だ。その中で、首都圏の実践女子大・日本社会事業大における学外試験会場の廃止が注目される。

私立大では、センター試験利用入試が実質的に学外試験会場の機能も果たしている（個別試験を課さないケースが大部分なので）が、学外試験会場を設けず、しかもセンター試験利用入試を実施しない大学が 39 大学ある（表中、太字で示した大学）。その多くが、面接を課す医学系や看護・医療系か、実技を課す芸術・体育系である中で、学習院大・慶應義塾大・国際基督教大・上智大といった“独自路線”を堅持する難関校の存在が注目される。こうした、当該大学のキャンパスでのみ一般入試が受験可能な大学は、私立大全体の約 7%と希少な存在だ。

◆平成28年度 一般入試で学外試験場を「設けていない」私立大学一覧

(注1)ここでの「学外試験場」は、自校キャンパス以外の施設(大学・予備校等)に会場を設け、複数箇所(出願時選択可)で試験を行う場合をさす。
 (注2)ただし、自校キャンパスで複数会場(出願時選択可)を設けている、川村学園女子大・神田外語大・城西国際大・帝京科学大・東洋英和女学院大・平安女学院大は当一覧に含めた。また、自校キャンパスの直近に別会場を設けた聖路加国際大・東京医科大も当一覧に含めた。
 (注3)太字の大学は、センター試験利用入試を実施していない。(注4)「所在地」は、当該大学の本部キャンパスが所在する都道府県名を示す。

大学名	所在地	大学名	所在地	大学名	所在地
札幌大谷大	北海道	聖心女子大	東京	清泉女学院大	長野
天使大		清泉女子大		長野保健医療大	
道都大		聖路加国際大		愛知東邦大	愛知
苫小牧駒澤大		高千穂大		愛知文教大	
日本医療大	多摩美術大	愛知みずほ大			
東北女子大	帝京科学大	桜花学園大			
日本赤十字秋田看護大	秋田	デジタルハリウッド大	岡崎女子大		
郡山女子大	福島	東京有明医療大	豊田工業大	三重	
東日本国際大		東京医科大	名古屋音楽大		
福島学院大	東京医療学院大	名古屋芸術大	滋賀		
つくば国際大	茨城	名古屋造形大			
筑波学院大	栃木	東京慈恵会医科大	日本赤十字豊田看護大		
獨協医科大		東京純心大	鈴鹿大		
宇都宮共和大		東京女子大	成安造形大		
文星芸術大	群馬	東京女子医科大	聖泉大	京都	
桐生大		東京女子体育大	びわこ学院大		
浦和大	埼玉	東京神学大	京都華頂大	大阪	
共栄大		東京聖栄大	京都看護大		
埼玉医科大		東京成徳大	京都嵯峨芸術大		
埼玉学園大		東京造形大	京都薬科大		
十文字学園女子大		東京富士大	種智院大		
尚美学園大		東京薬科大	平安女学院大		
東京国際大		東邦大	大阪音楽大		
東邦音楽大		桐朋学園大	大阪観光大		
日本保健医療大		東洋学園大	大阪芸術大		
人間総合科学大		日本医科大	大阪総合保育大		
平成国際大		日本歯科大	大阪体育大		
武蔵野学院大		日本社会事業大	大阪物療大		
愛国学園大		日本女子大	大阪保健医療大		
植草学園大		日本女子体育大	大阪行岡医療大		
川村学園女子大	日本赤十字看護大	四條畷学園大			
神田外語大	文化学園大	相愛大			
国際武道大	星薬科大	太成学院大			
城西国際大	武蔵大	常磐会学園大			
清和大	武蔵野音楽大	東大阪大			
千葉経済大	武蔵野美術大	ブルー学院大			
中央学院大	立教大	森ノ宮医療大			
東京基督教大	ルーテル学院大	芦屋大			
了徳寺大	早稲田大	甲子園大			
上野学園大	東京	神奈川歯科大	甲南女子大	兵庫	
大妻女子大		松蔭大	神戸海星女子学院大		
嘉悦大		湘南医療大	神戸芸術工科大		
学習院大		昭和音楽大	宝塚大		
学習院女子大		女子美術大	宝塚医療大		
国立音楽大		聖マリアンナ医科大	天理医療大	奈良	
慶應義塾大		洗足学園音楽大	鳥取看護大	鳥取	
恵泉女学園大		田園調布学園大	川崎医科大	岡山	
国際基督教大		東洋英和女学院大	エリザベト音楽大	広島	
こども教育宝仙大		日本映画大	山口学芸大	山口	
駒沢女子大		フェリス女学院大	聖マリア学院大	福岡	
実践女子大		横浜創英大	日本赤十字九州国際看護大		
上智大		横浜美術大	福岡女学院看護大		
昭和薬科大		新潟青陵大	沖縄キリスト教学院大	沖縄	
白百合女子大	身延山大				
杉野服飾大	山梨英和大				

※計163大学(私立578大学<28年4月に「私立→公立」に移行する2大学と、通信制5大学を除く>中。占有率28.2%)